

大田区ならではの“卒業旅行” 思い出づくりプロジェクト

区内の中学生に「大田区らしい思い出を」と、中止となった修学旅行の代替行事が開催されました。これは、羽田イノベーションシティのまちづくりを、区と連携して推進する羽田みらい開発(株)をはじめとした民間事業者の協力により、実現したものです。普段立ち入ることのできない空港内部の見学や、飛行機の搭乗体験などに興奮する子どもたち。特に盛り上がったのは飛行機を船上から眺められるアンダージェットクルーズ。「こんな真上に飛行機を見たことない！」など間近で見る飛行機の迫力を体験しました。参加した子どもたちには空港や飛行機をより身近に感じられる1日となりました。



迫力満点！アンダージェットクルーズ



足湯でおしゃべり
(羽田イノベーションシティ)

ご存じですか？

感震ブレーカー

感震ブレーカーは、設定値以上の揺れを感じたときにブレーカーの電気を自動的に止めるもので、通電火災を防止する有効な手段です。大切な家族や財産を守るため、震災に備えてできることから始めましょう。



支給・取り付けを無料で行います

▶対象 次の全てに該当する世帯の方

- ①住民税が非課税か課税所得金額が80万円以下の世帯
- ②次のいずれかに該当する世帯
 - 65歳以上のひとり暮らしか、世帯全員が65歳以上
 - 身体障害者手帳1～4級、愛の手帳1～3度、精神障害者保健福祉手帳を交付されている方がいる
 - 介護保険要介護3～5の方がいる

▶申込方法 問合先へ申請書(問合先、特別出張所などで配布。区HPからも出力可)、家主の承諾書(借家にお住まいの方のみ)を郵送

▶問合先

防災危機管理課防災危機管理担当
(〒144-8621大田区役所)

☎5744-1235 FAX5744-1519



詳細はコチラ

雨水を利用しませんか？

大田区雨水貯留槽設置助成・雨水浸透施設設置助成のご案内

雨水貯留槽(タンク)とは？

屋根に降った雨水を一時的に貯めるタンクです。植木や庭への散水、夏場の打ち水にも利用でき、環境にもやさしい設備です。家屋や環境に適したものをとお選びください。

●小型貯留槽(500ℓ未満)を設置する場合の助成額

個人=(本体価格+設置工事費)×2/3

その他=(本体価格+設置工事費)×1/2

●助成限度額 1基につき4万円。1敷地につき2基まで

※大型貯留槽(500ℓ以上)の助成もあります

※売買を目的とした建物や、住民税などを滞納している場合は対象外となります



大雨が降ったときに、雨水が下水道に一気に流れ込むと、水があふれ、浸水することがあります。屋根に降った雨水を下水道や河川に流さず、一時的に「雨水タンク」に貯めたり、「浸透ます・雨水浸透管」から地下にしみ込ませたりするための工事費の一部を助成します。

雨水浸透施設とは？

雨どいで集めた雨水を浸透ますと浸透トレンチ管(雨水浸透管)で地下にしみ込ませるものです。地下水や環境の保全にも役立ちます。

●助成対象地域

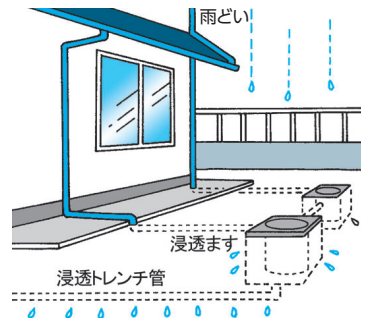
埋立地以外の区内全域

※対象地区内であっても、①急傾斜地②隣地と段差のあるところ③地下水位の高い場所などには適しません。また、「大田区開発指導要綱」の適用を受ける建築物や、住民税などを滞納している場合は対象外となります

●助成額

実際にかかった対象工種の工事費合計額(1件につき40万円を上限)

※合計額が40万円以下の場合、本人負担はありません



▶問合先 建築調整課地域道路整備担当 ☎5744-1308 FAX5744-1558

インフォメーション

トピックス

講演会 発達障がいを学ぼう 「発達障がい児の明日に向けて」

学齢期のお子さんへの対応をさぼとびあの医師が説明します。

▶対象 お子さんの発達が気になる方、発達障がいのお子さんの支援に携わる方

▶日時 6月12日(土)午後1時30分～3時

▶定員 先着40名

▶申込方法 問合先へ電話。5月6日から受け付け

▶会場・問合先 さぼとびあ ☎6429-8524 FAX6429-8545



詳細は
コチラ

区の世帯と人口

令和3年4月1日現在

●世帯数…400,489世帯

●総人口…733,793人

日本人人口…709,898人(男…352,510人 女…357,388人)

外国人人口…23,895人(男…11,359人 女…12,536人)

●面積…61.86km²

11ch シティーニュースおおた 5月

1～15日…池上図書館リニューアルオープン

16～31日…図書館サービスの紹介

●放送 ケーブルテレビのJ:COMチャンネル 大田とiTSKOMで毎日放送! YouTubeでも発信しています。



▲YouTube

●●● 今月の区報は ●●●

5月11日号 **特集** 始めよう 住まいの耐震化

5月21日号 **特集** 「知る」から始める 私と地球にやさしいこと

11日号・21日号は新聞折込か駅広報スタンド、区施設、公衆浴場、セブンイレブンで配布。配送サービス(外出困難などの要件有り)も行っています。

お知らせ

おおた区報1日号は 全戸配布しています

おおた区報1日号は、自治会・町会が区内全戸へ配布しています。なお、お住まいの地域によっては配送業者によるポスティングを行っております。詳細はお問い合わせいただくか、区HPをご覧ください。

▶問合先 広聴広報課広報担当

☎5744-1132 FAX5744-1503

●お詫びと訂正

4月1日号1面に掲載の「#uniqueotaフォトキャンペーン」の写真の紹介に、一部誤りがありました。「東調布公園のSL」は、正しくは「入新井西公園のSL」です。お詫びして訂正いたします。